

編集顧問

生田 房弘	石塚 典生
糸山 泰人	内山真一郎
大友 英一	梶 龍兒
金澤 一郎	高坂 新一
作田 学	島津 浩
杉田 秀夫	高倉 公朋
辻 省次	寺本 明
中里 洋一	中込 忠好
彦坂 興秀	平山 恵造
藤澤浩四郎	真柳 佳昭
水澤 英洋	水野 美邦
柳澤 信夫	

編集委員

河村 満	(編集主幹)		
神田 隆	桑原 聡		
酒井 邦嘉	泰羅 雅登		
三村 将	森 啓		

編集同人

入来 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
木村 和美	久保 義弘
栗栖 薫	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰

(五十音順)

あとがき

最近私は万年筆に凝っている。万年筆は、紀元前エジプトの葦ペンや、中世ヨーロッパの羽根ペンに起源があって、材質やインクの吸入機構などの改良が続けられてきた。1930年代には、ペン軸を12面体にした斬新な万年筆や、小さな体温計を内蔵したDoctor's Penが登場している。戦後はボールペンに大きく水をあけられ、原稿を書くのも今やキーボードを使うのが当たり前になったが、それでも万年筆は多くの人に愛され続けている。

万年筆に特有の魅力は、適度にしなりのあるペン先と、水性インクによる滑らかな書き味にある。インクフローがよければ、ほとんど筆圧をかけなくとも、毛筆のように筆の運びが濃淡として紙に残るから、文字の特徴が引き立つ。そのため、時間が経っても書字や思考の過程を辿りやすいのだ。私は走り書きのメモをPDAの手書きソフトでデジタル化していたことがあるが、後で読めなくなるという問題が頻発し、結局止めてしまった。そうした失敗は万年筆で書けばほとんど起こらない。今はスマホに頼ることなくメモ帳を常に携帯している。お気に入りの万年筆（私はペリカン派）なら書くこと自体が楽しいし、字も自然と丁寧になる。

「万年」筆とはよく言ったものであり、インクを交換する一手間を惜しまなければ、本当に長く使える。英語の“fountain pen”は「泉が湧くようにインクが出てくるペン」という意味であり、ドイツ語の“Füllhalter”は「満たしたままにしておくペン」という意味だ。最近では、ペン先（ニブ）の調整や修理に精通した職人が減り、メーカーでも古い製品のメンテナンスには対応しなくなってきていて、「万年」と言いがたいのは残念なことだ。優れた道具をつくるのも、それを生かすのも人次第である。デジタル機器全盛の時代になって、人間は「字を書く」という基本的なことを退化させようとしているのだろうか。むしろこうした時代だからこそ、何が人にとって大切なかがはっきりしてきたように思える。万年筆は今なお知識人にとって、「思考の道具」なのだ。

さて、今月号の特集は「神経疾患と感染症 update」である。緊急度の高い神経救急疾患では診断の成否が予後を左右し、迅速な確定診断と治療法の確立が喫緊の課題となっている。掛け替えのない脳を感染症から守ること。「弘法筆を選ばず」というが、名医は適切な道具を選択すると信じたい。

(酒井邦嘉)

BRAIN and NERVE (第67巻 第7号)

2015年7月1日(毎月1回1日発行)

定価: 本体3,800円+税(送料実費)

2015年 年間購読料(送料弊社負担)

冊子版34,080円, 冊子+電子版(個人)39,080円/(共有)44,240円,

電子版(個人)34,080円/(共有)39,240円

※2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

印刷所 (株)アイワード (011)241-9341

広告申込 (株)ハイブリッジエージェンシー (03)3814-0089

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通(03)3817-5701 (小藤・小路・山崎)

販売部直通(03)3817-5659

FAX (03)3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn>

オンライン投稿 ID: brain パスワード: nerve

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2015, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, その都度事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ※「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。